

はくざんコミュニティ・スクールだより



わくわく学習部会

令和5年12月20日発行 第7号



大獅子のお話



11月15日に、3年生は大獅子保存会のサポーター3名の方から大獅子の話を聞きました。最初に大獅子の由来や製作の苦勞について写真を見ながら説明を聞きました。その後、実際に大獅子に触れてみました。子どもたちは製作には大勢の人の工夫と協力、時間がかかっていることや伝統を守って伝えていくことの大切さやすばらしさを知ることができました。



大じしはとても重くて、3年生の半分の人数で1cmぐらいいが持ち上げられず、おちそうでこわかったです。ししを作るのに、土曜日だけ集まって3日間がたったことや、竹からできていることが分かりました。かみの毛は、かつらと言っていたのでおもしろかったです。

竹だけであんで作っているなんて初めて聞きました。ラーメンようきをはなにしていたんですね。かみの毛のざさりがロープサウダグと聞き、目玉がとび出しそうでした。三木町には、ししが58人あるというのも知れました。これからも、わたしたちがししを受けついでいきたいと思います。



すくすく健康部会



麦まきをしたよ！

4年生が古くからある小麦の品種(農林26号)の種をまきました。今年は、田んぼの状態が悪く、ポットの中に種をまくことになりました。サポーターの皆さんから指導を受けながら、小さいポットの中に種を入れていきました。子どもたちは、だんだんコツを覚えて楽しそうに麦まきをしていました。苗はサポーターさんたちによって、田んぼへ移植されて大きくなります。



10月24日に、麦まきをしました。はじめにあなごをたけ、あなの安全工が小さくて、まきをせんせいにやらせずにゆくりやうりました。あなごの会の人があなごゆいからあなごをたけとしました。いいと言ったから、あなごを大きくしてやうたらあなごゆいにはいりました。はじめはおぶがわしをたけいへんた、たけごできるようにならうんあなごのたけやうです。

4の5時間目に麦まきがありました。田んぼは直せつうえはよくないけれど、ポットに入るのはおすすめです。最初はあなごから、たけをたけました。うまくとまなごで、あなごがたけです。あなごにまらつたあなごを入れるのがあなごがたけです。あなごはあなごかたけなご、たけか、たけです。あなごはあなごかたけなご、たけか、たけです。あなごはあなごかたけなご、たけか、たけです。あなごはあなごかたけなご、たけか、たけです。





# 校区ふれあい奉仕活動



白山小学校では、11/20に校区ふれあい奉仕活動を行いました。校区内のお寺や神社、各施設を訪問し、それぞれの場所のお話を聞き、その後清掃をしました。子どもたちは、老人会や、民生委員、保護者、地域の方々などたくさんのサポーターさんとふれあいながら一生懸命にがんばりました。いろいろな方との交流も深まり、地域のことを知る良い経験となりました。サポーターの皆様方にはお忙しい中、本当にありがとうございました。

